

テーブルヤシ



テーブルヤシはメキシコやグアテマラを原産地とするヤシ科チャメドレア属観葉植物です。株立ち性で、茎は細く緑色、環状斑を持っています。草丈は 10 c m から 200 c m、小葉は先端が尖り、中程は幅広くてやや光沢があります。花は小型で鮮やかな黄色になります。果実は赤橙色を帯び、種子は小さくて黒いです。

テーブルヤシは耐陰性があるといっても、日光の光は必要です。秋から春までは日光のよく当たる部屋で、夏場は直射日光を避けた場所で管理しましょう。夏の強い日差しに当たると葉焼けしてしまう事がありますので、直射日光は避けましょう。カーテン越しの窓辺が理想的です。室温は冬場でも 5 度以上の温度があると良いです。

多湿を好む性質を持っていますので、冬以外は、土の表面が乾いたら水を与えると覚えておいて良いでしょう。特に夏場は生育旺盛なので、鉢の底から水が流れ出るまで、水を与えましょう。ただし、午前中でもお昼頃に、水やりをすると、日中の高温で、鉢の中の温度も上昇して煮えたようになってしまいます。根にダメージを与えますので、夏場の水やりは、早朝か夕方以降に行いましょう。冬場は休眠期間に入りますので、2 週間に 1 回程度でも十分です。土が完全に乾いてから水をやるようにして、根腐れに気を付けましょう。また、葉水はこまめに行いましょう。ハダニの防止にもなります。葉が下を向いてしおれてきた場合は、明確な水やりのサインです。

テーブルヤシの花言葉は育てる人に寄り添うように、テーブルの上で元気に育つことから、「**あなたを見守る**」という花言葉がつけられたとされています。